

～2021年（令和3年）を振り返る～

市職員が選んだ



# 鹿島市 10大ニュース

## （1）新市民会館建設が始まりました

新市民会館の建設が4月から始まりました。

新市民会館は、座席幅が旧市民会館より8センチメートル広く設計されており、ゆっくりと鑑賞していただくことができます。また、舞台の広さとトイレの数は、いずれも旧市民会館の2倍となる予定です。

市民の皆様の新たな文化・芸術活動の拠点となると同時に鹿島市のシンボルとして長い間親しまれる施設となるよう取り組んでいきます。新市民会館は、令和4年秋に竣工予定です。



新市民会館完成予想CG

## （2）新型コロナウイルスワクチン接種始まる

新型コロナウイルスワクチンの接種が令和3年5月から始まりました。接種方法は「個別接種」と「集団接種」があり、個別接種は市内13医療機関、集団接種は鹿島市民体育館を会場に行われています。（集団接種会場は10月で閉鎖しています。）

12月13日時点での接種率は1回目が85.75%、2回目が84.76%です。（対象者人口で算出）今後は3回目の接種が12月中旬から始まります。

また、市では県のPCR検査の対象外で感染の不安のある市民や市内事業所に勤務する方に、抗原検査キットを無料で配布しています。今後も感染拡大防止に努めていきます。



## （3）東京2020オリンピック聖火リレーが行われました

5月9日（日）に東京2020オリンピック聖火リレーが行われました。鹿島市では、祐徳稲荷神社から大村方工場団地までの約2kmを10人のランナーが聖火をつなぎ、地域を盛り上げていただきました。

鹿島市からは熊谷周平さん、白川剣斗さんが走られました。

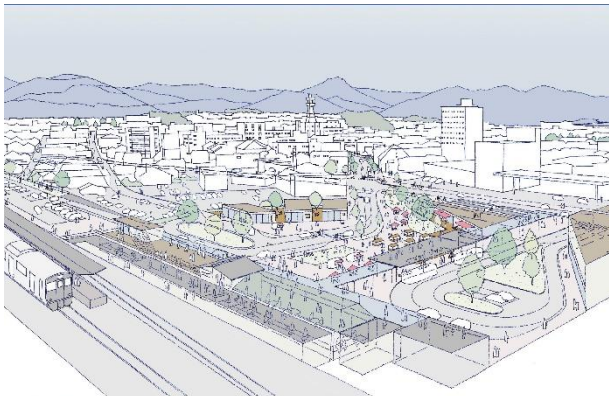


熊谷周平さん



白川剣斗さん

## (4) JR 肥前鹿島駅周辺整備構想ができました



コンセプト

「人と自然がつながる 私たちの“まちの駅”」

令和4年秋の西九州新幹線暫定開業を見据えて、鹿島市の玄関口である JR 肥前鹿島駅の周辺整備全体構想がまとまりました。策定には、多くの市民の皆様や駅の利用者、高校生からヒアリング、アンケート、ワークショップでご意見をいただき、また、検討委員会にも各関係機関からご出席いただきました。

「人と自然がつながる私たちの“まちの駅”」をコンセプトに、鹿島に暮らす人、鹿島を訪れる人が憩い集う交流の場となる駅周辺の全体構想としています。また、この構想について市民の皆様のご意見を伺いました。

今後はいただいたご意見を参考に、基本計画→基本設計→詳細設計→工事施工と完成に向けて進んでいく予定です。

## (5) JR 肥前浜駅に「HAMA BAR」オープン！

鹿島市の地酒やつまみを味わうことができる日本酒バー「HAMA BAR (ハマバー)」が1月11日(祝・月)にオープンしました。肥前浜駅に停車するJRの観光列車「36ぷらす3」の到着時刻に合わせてオープニングイベントが開催されました。このバーは、佐賀県が長崎本線沿線の地域振興の一環として駅舎内を改装したもので、気軽な立ち飲みスタイルで、市内の全酒蔵の日本酒を飲み比べることができます。鹿島市の観光発信や交流拠点として地域に愛される施設で、旅行者と地元の人が交流する場面が多く見られるようになりました。



肥前浜駅にオープンした「HAMA BAR」の店内

## (6) 鹿島市出身Jリーガー誕生！ 平河悠選手



©FCMZ

鹿島市出身の平河悠選手(山梨学院大学3年生)が、J2のFC町田ゼルビアに2023シーズンからの加入が内定されました。特別指定選手にも認定され、大学の公式戦とFC町田ゼルビアの公式戦の両方に出場可能となり、先日12月5日のアルビレックス新潟戦に出場し、Jリーガーデビューされました。

平河さんは明倫小-西部中-佐賀東高-山梨学院大学に進学され、明倫小JSC、FCレヴォーナに所属されていました。

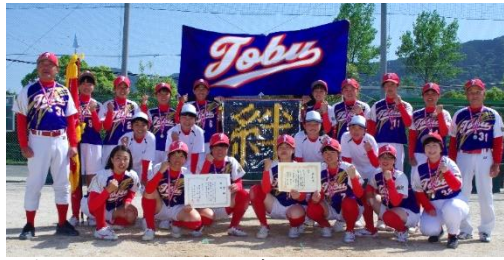
今後更なるご活躍を期待し、地元から応援しています！

## (7) 鹿島の中学生、大活躍です!!!

令和3年は中学生の活躍が多く見られました。県大会、九州大会、全国大会と進まれています。(一部紹介)  
これからも頑張ってください!



佐賀県中学総合体育大会  
優勝 西部中バレーボール部



佐賀県中学生女子ソフトボール選手権大会  
佐賀県中学総合体育大会 優勝 東部中ソフトボール部



JOC ジュニアオリンピックカップ  
全国中学生なぎなた大会 優勝  
西部中 大谷舞桜さん



佐賀県ドリーム旗争奪中学生軟式野球大会  
優勝 西部中野球部

## (8) ゾンビランドサガのマンホール、鹿島市内2か所に設置



株式会社 Cygames 様より『ゾンビランドサガ リベンジ』放送記念として、市の観光名所をデザインしたマンホール2枚を寄贈いただきました。祐徳稲荷神社にはキャラクターと神社、千潟交流館「なな海」にはキャラクターとガタリンピックをデザインしたマンホールが設置されています。佐賀県内各地のマンホールを回り、SNSに投稿されるファンが多いそうです。

## (9) トゥルーバファーム佐賀(株)との進出協定締結式

5/24(月)、トゥルーバファーム佐賀株式会社と鹿島市の進出協定締結式がありました。式は新型コロナウイルス感染症対策のため、リモートで執り行いました。

七開地区の約19ヘクタールの耕作放棄地を活用し、肉用牛繁殖事業に取り組まれており、農業の新しいモデルとなっています。



## (10) 鹿島のまちをパトロール。鹿島パトラン始動!



健康づくりのためのランニングと防犯活動を兼ねた「パトロールランニング」、略して「パトラン」が鹿島市で始まりました。「鹿島パトラン」のメンバーは、教員や病院職員、警察官、市役所職員など、現在約30人。赤いTシャツに反射材タスキを着用し、学習塾を回るコースやゴミ拾いをするコースなどに分かれてパトロールをされています。鹿島パトランは毎月第2月曜日に行われます。メンバーは随時募集中とのことです。